

英語学習の早期開始と計画的な英語スコア取得の勧め

渋沢スカラープログラム(SSP)では、修了要件のひとつである長期海外留学(1 school year)にあたり、一橋大学海外派遣留学制度(国際教育交流センター<<http://international.hit-u.ac.jp/index.html>>参照、問合せ先:教務第五係<edu-gs.g@dm.hit-u.ac.jp>)を利用した留学を推奨しております。出発時期は冬出発(2月頃)と夏出発(7~10月)があり、派遣先大学により異なります。一橋大学海外派遣留学制度の学内選考は、留学の約半年~1年前に行われます。

また、2020年度1年生の場合、応募には2020年4月以降に取得したTOEFL iBTまたはIELTSのスコアが必要です。必要なスコアは派遣先大学により異なります。(※これらの試験は、英検のように「合格」・「不合格」ではなく、試験結果が点数(スコア)で示されます。)2020年6月末現在会場受験が再開し、9月30日までオンラインでの受験機会もあるようです。取得した英語スコアが派遣留学の応募で有効かどうかについては、教務第五係にご確認ください。

<各試験の概要>

TOEFL : <https://www.ets.org/jp/toefl/test-takers/>

IELTS : <https://www.eiken.or.jp/ielts/>

2020年度1年生の場合、2年の冬出発の留学に応募するには、2021年5月上旬までにTOEFL iBTまたはIELTSを受験し、必要なスコアを取得することが望ましいです。

3年の夏出発の留学に応募するには、2021年8月上旬までにTOEFL iBTまたはIELTSを受験し、必要なスコアを取得することが望ましいです。

志望校が未定の方は、一橋大学海外派遣留学制度をよく調べ、留学先の検討を始めてください。

一朝一夕では英語のスコアアップは難しいため、早めに英語学習を開始することをお勧めします。また、受験日程を確認し、学内選考の募集時期までに必要なスコアを取得できるよう準備するようお勧めします。試験は何度でも受験可能なので、試験に慣れる意味も含めて、早い段階であらかじめ受験しておくこともご検討ください。

志望留学先によっては、SSPに参加して間もない時期に語学スコアの提出が求められます。また、SSPの各講義は、英語での講義になりますが、必ずしも語学試験のスコア向上を目的としたものではありません。情報提供や質問対応など、プログラムとしてサポートできる部分もありますが、スコアの向上には個人での継続的な英語学習が求められる点にご注意ください。

<英語の学習方法の相談先>

Gavin O'Neill 先生<gavin.oneill@r.hit-u.ac.jp> (※日本語でも相談可能。Zoom個別相談も可能。)

<受験日程>

TOEFL iBT : https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/centers_dates.html

IELTS : <https://www.eiken.or.jp/ielts/schedule/>

SSP 関連のご質問は SSP 事務局<ssp-info@cm.hit-u.ac.jp>にお問い合わせください。